

「日本文化週間」の開催

在イラン日本国大使館は、10月22日から11月5日の期間、ピアニストの小川典子氏と切り絵の久保修氏の招待を始めとする日本文化週間を開催致しました。24日に開催された開会式では、当館羽田大使、モラドハーニー文化イスラム指導省文化芸術担当次官が挨拶をし、その後、小川典子氏のピアノコンサートが行われました。

小川典子氏は、開会式以外にも同25日にシーラーズでピアノコンサートを行い、26日には当地テヘラン・フィルハーモニック・オーケストラとの協演を行いました。テヘラン・フィルとの協演では900席のバフダットホールはスタンディングオベーションの熱狂に包まれました。切り絵の久保修氏は10月22日～29日に芸術家の家で切り絵の展覧会を開催し、テヘランで3回、地方主要都市で3回切り絵のレクチャー・ワークショップを実施しました。その他、民族音楽研究者の柘植源一東京芸術大学名誉教授及び建築の三宅理一藤女子大学副学長がタブリーズで講演を行いました。また、折り紙、漫画、生け花、日本料理、武道といった日本文化紹介プログラムも各種実施され、日本文化週間会期中、首都テヘランだけでなく、主要地方都市においても子供から大人まで多くのイラン人の歓迎を受けました。

開会式の様子



当館羽田大使（左上）小川典子氏（右上）モラドハーニー文化イスラム指導省次官（左下）日本人とイラン人によるコラボ音楽演奏（右下）

小川典子氏のシーラーズでのピアノコンサートの様子



バフダットホールでの小川典子氏とオーケストラとの協演の様子



テヘランフィルハーモニックと共演する小川典子氏。

バフダットホールは満場の拍手に包まれた

久保修氏の切り絵の展示会・レクチャー&ワークショップの様子



切り絵展示のオープニングリボンカット。羽田大使（左）久保修氏（中央）サルサンギー芸術家の家館長



テヘラン・地方都市での久保修氏によるレクチャー・ワークショップの様子。多くのイラン人の歓迎を受けた。

柘植源一東京芸術大学名誉教授による講演の様子



三宅理一藤女子大学副学長による講演の様子



日本文化紹介プログラムの様子



日本文化をイラン人の子供に紹介する日本人学校生徒



漫画ブース



生け花実演



イラン折り紙協会による折り紙ブース



イラン剣道・居合道協会による剣道実演



日本食（寿司）実演



日本人とイラン人によるコラボ演奏



書道ブース



はっぴを着て記念撮影